

考える学習シリーズ

げきてき
覚えることが劇的に楽しくなる！

らくらく暗記術

考える学習をすすめる会

あさひ学習自由区 塾長 石田 和彦 著

考える学習をすすめる会

<http://www.kangaeru.org/>

は・じ・め・に

丸暗記が大好きな**考える学習をすすめる会**から、よりによって、**暗記術**の**テキスト**が出るなんて…。本書のタイトルを見て、「おやっ？」と思われた方もおられるのではないのでしょうか。

私たちが嫌うのは、**理解を伴わない丸暗記**。例えば、「**速さ**」が**何なのか分からないまま「ハ・ジ・キのマル」**を使うとか、**公式や定理がなぜ成り立つのかも知らないまま丸暗記する**とか…。

とは言うものの、教科や単元によっては、**理屈抜きに覚えなければならない**こともあります。そうなると、やはり**丸暗記**に頼るしかないのでしょうか？

でも、**ムリに覚えるのって、ツライ**ですよね。苦痛だし、時間もかかるし…。どうせ覚えるんだったら、**ラクに、楽しく覚えましょうよ！**これから紹介する、**らくらく暗記術**をマスターして。

ただし、**本書の目的は、暗記術の実例を紹介することだけではありません**。キミたちに、**自分なりの暗記術を編み出してもらうこと**を最大の目標としております。狙いは2つ。

- ★ **覚えることがニガテで困っていた諸君の、自立学習をサポートすること。**
- ★ **覚えることが急激に増える高校内容に、余裕を持って対応できるようにすること。**

このテキストは、**苦痛以外の何物でもない単なる丸暗記の代わりに、覚えることがニガテで困っていた諸君に楽しく覚える方法を知ってもらうため**に作られました。

さあ、いっしょに始めましょう！！

目 次

- Step. 0 楽に，楽しく覚えよう! …………… P 1 ~ 7
- Step. 1 語呂合わせを作ってみよう! …………… P 8 ~ 21
- Step. 2 妄想記憶をマスターしよう! …………… P 22 ~ 25
- Step. 3 イメージ連想にトライしよう! …………… P 26 ~ 30
- Step. 4 高校内容にチャレンジしよう! …………… P 31 ~ 38
- Step. 5 覚えることがニガテな人へ …………… P 39 ~ 41

Step.0 楽に，楽しく覚えよう！

「ええーっ！ これ全部覚えるの!?!」

勉強をしていて，こう思った瞬間^{しゅんかん}，**投げ出したくなっちゃう**ことがあるでしょ。

例えば，理科「火山」の単元で，**火成岩の種類**をまとめた右の表。

	白っぽい ⇔ 黒っぽい		
火山岩	<small>りゅうもん</small> 流紋岩	<small>あんざん</small> 安山岩	<small>げんぶ</small> 玄武岩
<small>しんせい</small> 深成岩	<small>かこう</small> 花崗岩	<small>せんりよく</small> 閃緑岩	<small>はん</small> 斑れい岩

いきなり，これらを**ぜんぶ覚える**って言われたらどーする？

中には、「**大事だから，しっかり覚えておけよ！**」なんてセンセーもいる。そりゃ，言う方はラクだぜ。でも，**言われた方はたまったモンじゃない。何度も読んだり，書いたり…**果ては，暗記用に作った**表をトイレに貼ったり**などと涙ぐましい努力をする人もいるが，「**わけが分からずに丸暗記**」って，**苦痛**以外の何物でもない。

それにね…。





せっかく**がんば**って覚えても，**ムリに詰め込んだ知識**って，**抜けるのも早いんだ**。**テスト前に突死**こいて覚えたのに，**テストが終わったとたんすべて忘れちゃった**という経験がある人も多いでしょ。これじゃあ，ザルで水をすくってるようなモンだ。1・2年の定期テストは**しの**げても，**中3**になってからは**通用しないぞ！**

「じゃあ，どーすればいいのか？」って？ カンタンさ。**ラクに，楽しく覚えればいんだ**。
さっそく，**具体例**をみてみよう。









たとえば、理科の「水溶液の性質」で登場する、**酸性とアルカリ性**。酸性・中性・アルカリ性それぞれの場合の、**リトマス紙や BTB 溶液の色の変化を覚えているかい？**

○ **リトマス紙**

- ・酸性 ……………  ⇒  **青 ⇒ 赤** (赤色リトマス紙は変化なし)
- ・中性 …………… 変化なし
- ・アルカリ性 ……  ⇒  **赤 ⇒ 青** (青色リトマス紙は変化なし)

○ **BTB 溶液** (スタートは中性の**緑色**)

- ・酸性 ……………  ⇒  **黄色**に変化する
- ・中性 ……………  ⇒  **緑色**のまま, 変化なし
- ・アルカリ性 ……  ⇒  **青色**に変化する

ってなわけなんだけど、こればかりは、「**なんでその色になるのか？**」が説明できない。(やってできないこともないんだろうが、専門的な知識が必要。中学生にはキツイだろう)。そうなると、**理屈抜きに覚えるしかない**んだが…。

バッチリな人はいいけど、**覚えていない人・ゴチャになってる人**が意外に多いんだよな～。

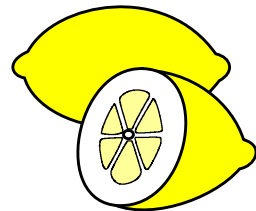
 **リトマス紙が「赤⇒青」って、酸性だっけ、アルカリ性だっけ？**

 **BTB 溶液の色が、頭の中でゴチャゴチャになっちゃった…。**

う人もいるだろう。確かにその通りかもしれない。でもね…。「覚えられない！」と投げ出したり、苦勞して無理に覚えるよりはマシでしょ。私だって、これがベストの方法とは思ってないんだけどね。

じゃあ、「語呂合わせなんて邪道だ！」という人のために、もう少しマトモなネタを。BTB 溶液の色をイメージ連想して覚えるワザだ。

- 「酸性」の「酸」を訓読みすると「酸っぱい」。大ざっぱに言えば、「酸っぱいものは酸性」なのだ。そこで、すっぱいものの代表としてレモンを思い浮かべる。レモンは黄色。黄色は酸性というイメージを頭にインプットする。



- 「中性」と言えば、「中性洗剤」。酸性でもアルカリ性でもない、文字通り「中性」の洗剤だ。そこで、台所用中性洗剤をイメージする。これって、なぜか緑色の液体が多いでしょ。



- 「アルカリ」とは、アラビア語で「灰」という意味。植物の灰を水に溶かすとアルカリ性を示す。ここからはちょっと(かなり)苦しいんだけど、青汁の粉を、植物の灰に見たてよう。青汁の青がアルカリ性の色ということで…(「青汁って緑色じゃん」というツッコミはナシよ)。

これなら、何ら意味を持たない語呂合わせよりも知的な感じがするよね。ただし、このようなイメージ連想による記憶には、ある程度の知識と想像力が必

要。やや上級向けかもしれない。

とゆーわけで、**苦痛と労力を伴う丸暗記に走るくらいなら、「よりマシな方法」として記憶術を使ってみよう**。ただし、**な〜んにも考えずに、ただ覚えりゃいいってモンじゃない**ぜ。その点に関しては各セクションにある**知識の泉**というコラムにまとめておこう。

とりあえず、1 ページの火成岩について少し**補足説明**しておくよ。

知識の泉

知識の泉は、「**な〜んにも知らずに、ただ覚えただけ**」という悲しい事態を避けるために、少し深く知ってもらおうコーナー。

極端な話、「**火成岩・火山岩・深成岩**」といった**用語の意味が分かってないのに**、**流紋岩だの花崗岩だの細分化された名称だけを覚えてもしょうがない**ということ。

キミたちは、「火成岩・火山岩・深成岩」がどーゆーものか、キチンと区別して説明できるかい？

○ **火成岩** …… ふつうは、「**マグマが冷えて固まってできた岩石**」と説明される。



「**マグマ**」とは、**火山の地下深くにある岩石がドロドロ口に溶けたもの**。というより、「**地下深くのマグマが上昇することで火山が形成され、火山活動が起こる**」と考えた方が自然。

マグマは火山の形成や噴火の原動力なのだ。だから、火山とマグマは切っても切れない関係であることを強く意識してほしい。

火成岩とは、火山の原動力であるマグマが冷えて固まることで成り立った岩石である(漢字的な意味にこだわったため、チョット無理のある説明です)。

- **火山岩** …… 「**マグマが、地表や地表近くで急に冷えて固まった岩石**」というのがフツの説明。

よく読むと、火成岩の説明に「地表や地表近くで急に」が加わっただけだから、**火山岩は火成岩の一種**であることが分かる。



なぜ「火山岩」という名前が付いたかという、**本来地下深くにあるマグマが急に冷えて固まるためには、地表(近く)まで上昇させなければならないが、そのために、どうしても火山活動が必要**だから。

その多くが火山からの**噴出**によるものなので、火山岩は「**噴出岩**」とも呼ばれるそう。

火山岩とは、マグマが火山活動によって、地表(近く)で急に冷えて固まった岩石である。

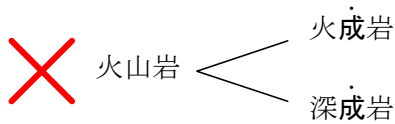
- **深成岩** …… 「**マグマが地下深くでゆっくりと冷えて固まった岩石**」のこと。

やはり、火成岩に「地下深くでゆっくりと」が加わっただけなので、**深成岩も火成岩の一種**である。

ただし、**火山の活動とはあまり関係がないので「火」の字が使われていない**。それよりも**形成される過程**を重視している。

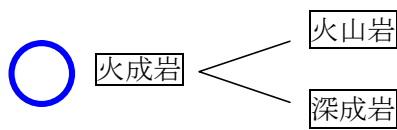
深成岩とは、マグマが地下深くでゆっくりと冷えて固まることで成り立った岩石である。

これら3つを漢字的に見ると、「成」の字を意識しすぎて、



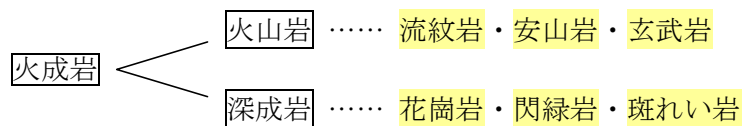
とカン違^{ちが}いする人が多い。マア、この方がしっくりくる気もするが…。

でも、正しくは、



なんだよね～。漢字的な意味については、それぞれの解説の最後の2行(赤いアンダーラインが引かれた部分)を参考に、キチンと理解してほしい。

結局、1ページの6個の岩石名は、



となるわけで、火成岩を2つに分類した火山岩・深成岩をさらに細かく分けたものを覚えようとしているにすぎない。

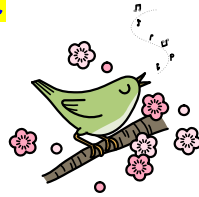
「根っこの部分である火成岩・火山岩・深成岩も分からずに、これら6個を丸暗記しても意味がない」ことが理解してもらえただろうか。

Step. 1 語呂合わせを作ってみよう！

てっとり早い暗記法として最も重宝ちようほうされるのが語呂ごろあ合わせだ。よく用いられるのが歴史で年号を覚えるとき。

7 9 4
鳴くよウグイス、平安京

794年 都を平安京に移す



なんてのが有名だ。

1 ページの火成岩の名前も、

リカちゃん あせ焦って はゲロ吐いた。

リ	カ	ちゃん	あ	せ	って	ゲ	ロ	は	いた。
↓	↓		↓	↓		↓	↓		
流	花		安	閃		玄	斑		
紋	崗		山	緑		武	れ		
岩	岩		岩	岩		岩	い		
							岩		

という覚え方がある。ちょっと下品げひんだが、これもポピュラーな語呂合わせだ。

初めて知った人もそうでない人も、「こりゃ覚えやすいや！」などと感心している場合ではないぞ！！

本テキストの最大の目的は、キミたちに暗記術をマスターしてもらうことなのだ。だれかが作った語呂合わせをマネして使うだけでなく、オリジナルのネタを、自ら積極みづか的に作ってみようではないか！

【Warming Up】 語呂合わせ作り入門

まずは、語呂合わせを作る自信がない人のために、かる〜くウォーミング・アップから。OKな人は、このセクションをスッ飛ばして、11 ページ【例1】から始めてください。

テキストにひらがなを5文字ほど集め、デタラメに並べてみよう。これを、語呂合わせのサンプルとする。

き す み ご し

次に、それぞれの文字から始まる語句を考えだし、つなぎ合わせて短い文を作ってみよう。題材はなんでもいいよ。気をつける点としては、

- ★ なるべく簡潔に（長すぎると覚えにくい）
- ★ なるべくインパクトのあるものを（印象に残りやすい）

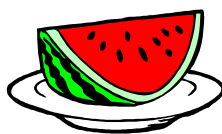
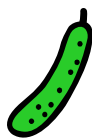
などがあるが、慣れるまでは、あまり気にしないでね。

「ネタが思い浮かばなくて…」って人、いる？ ネタなんかいくらでもあるでしょ。例えば、

- 食べ物ネタ …… それぞれのひらがなで始まる食べ物の名前を思い浮かべる。すっごく使いやすいネタだよ。

きゅうりとスイカに、味噌をゴシゴシ塗る。

きゅうりと ス イカに 味噌を ゴ シ ゴシ塗る。



- **人名ネタ** …… クラスメートや友人の名前や名字を使う。その人のキヤラを織り込めば面白いかも。悪口はなるべく避けて。

木村クンと須田さん、みごと新記録!

木 村クンと 須 田さん、み ごと と し ん記録!

- **妄想ネタ** …… 最後の切り札。頭文字に好きなコや彼氏・彼女の**名前**が**含まれていたら**、それを使って**妄想をふくらませてしまおう**。デートとかの場面を想像すればいい。どうせみんなの前で発表するわけじゃないんだから、自分一人でこっそりと楽しんじゃおうぜ。

Kiss me, 後藤 信也先輩 ♡

キ ス ミ ー, 後 藤 し んや 先輩 ♡



※ 全国の「後藤 信也」様。勝手に名前を使ってごめんなさいm()m。

ネタなんて、他にもたくさんあると思うよ。キミたちも**オリジナルのネタ**を開発して、楽しくマスターしよう!!

これで、準備はOKだね。では、実戦的なトレーニングへGO!

無料ダウンロード版はココまでです。続きは有料版をごらんください。